



ハートフル

～きこえる いっしょに考えよう～

三木市子どもいじめ防止センター

平成26年 11月発行



2学期は、^{がっき}運動会や^{うんどうかい}文化祭・^{ぶんかさい}音楽会など大きな行事もあり、^{おんがくかい}児童、^{おお}生徒^{ぎょうじ}のみなさんは、^{じゅうじつ}充実した^{がっこうせいかつ}学校生活を送っておられることでしょう。

さて、^{がつ}9月から市内の^{しな}中学校で、^{ちゅうがっこう}兵庫県^{ひょうごけん}弁護士会^{べんごし}の^{べんごし}弁護士さんによるいじめ防止授業^{ほうしじゅぎょう}をしています。^{べんごし}弁護士さんからいじめを防止^{ほうし}するために、^きどのようなこと^つに気を付けていけばよいかを^{おし}教えていただきました。

今回は、^{こんかい}“いじめを^{ふせ}防ぐ”ことについて、いっしょに^{かんが}考えていきたい^{おも}と思います。

ご応募ありがとうございました！！

子どもいじめ防止センターの「イメージキャラクター」、おたよりの「タイトル」を募集したところ、市民のみなさまからタイトルの応募がありました。その中から、ペンネーム「すまいりー」さん、「ズッキーニ」さんが考えてくださったタイトルを参考にさせていただきます、

ハートフル ～きこえる いっしょに考えよう～

に決定しました。ご応募ありがとうございました。

「イメージキャラクター」は引き続き、募集しています。



三木市
子どもいじめ防止センター

相談日：月曜日～土曜日

時間：午前9時～午後5時まで

Tel 82-8110

日曜日・祝日はお休みです。

住所：〒673-0433 三木市福井 1933-12 三木市立教育センター2階



このページは子どもさんと一緒に読んでみて下さい。

弁護士さんによる「いじめ防止授業」

「いじめはいけないこと。」

たくさんの方が、このことに気づいていることでしょう。しかし、いじめは、なくなりません。では、いじめをなくすために、私たちはどのように行動していけばよいのでしょうか。

兵庫県弁護士会の講師の先生が教えてくださった大切な内容を一部紹介します。一緒に考えていきましょう。



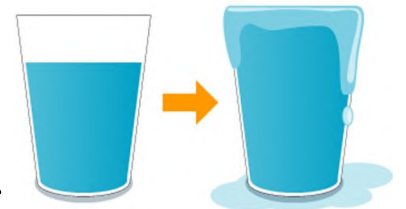
見えない心のコップ



私たちの心には、嫌な感情がたまっていくコップがあります。友達から嫌なことを言われたり、暴力をふるわれたり、無視されたりするごとに、そのコップには水がたまっていきます。最初のうちは我慢できていても、その行為が続けば、嫌な感情がいっぱいになり、だんだん我慢できなくなってしまいます。コップの水があふれた時、不登校、身体や心の病気、最悪の場合は死ということもあります。

コップの大きさは人それぞれ違いますし、心のコップにどれだけ水がたまっているか見えません。いつ水があふれ出してしまうか、誰もわからないのです。

「これぐらいならいいや。」と軽い気持ちで、嫌がることを続けると、相手の心をひどく傷つけ、追い込んでいくことになります。いじめの加害者は、相手の気持ちを考えずに行動していることが多く、被害者がひどく傷ついていたことを後で知り、「そんなつもりではなかった。」と後悔することになります。相手の気持ちを考えた行動が大切だということがわかりますね。

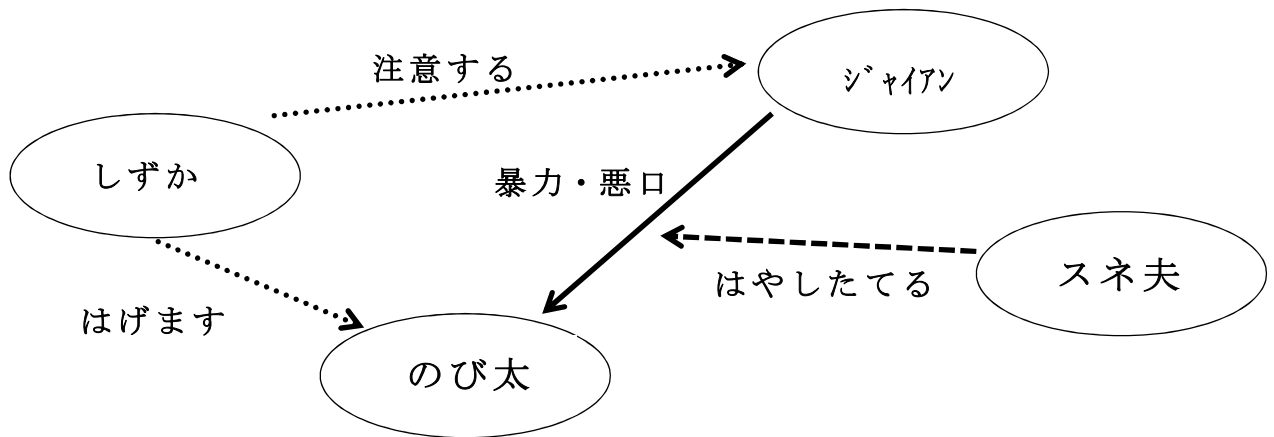


いじめの四層構造



いじめが起こっている場合には、被害者、加害者、観衆、傍観者がいる四層構造が多いそうです。いじめがエスカレートする背景には、周囲にいじめをはやし立てる観衆や見て見ぬふりをする傍観者がいて、いじめを後押しする空気や雰囲気があり、ひどくなる環境があったのです。

四層構造をドラえもんの登場人物に例えると・・・



しずかちゃんは、のび太君がいじめられているのを見て、ジャイアンやスネ夫に注意をしたり、のび太君に言葉をかけたりしています。傍観者にならず、いじめをとめようとする者になっています。

「しずかちゃん」の立場の人がいれば、いじめがエスカレートしにくいとされています。



わたしたちにできることは・・・しずかちゃん作戦！！



あなたも「しずかちゃん」になりませんか。

- ◎ 勇気を出してとめる
- ◎ 先生や親に伝える
- ◎ 被害者に寄り添い、一人じゃないというメッセージを送る

そうすることにより、被害者の「心のコップ」の水がそれ以上増えることなく、大きな問題になること避けることにつながります。

大切なことは、「いじめを許さない気持ち」です。見て見ぬふりをする傍観者や観衆には決してなってはいけません。直接注意し、いじめを止めることが第一ですが、注意することをためらう人もいます。仕返しにあうことを心配する人もいます。

直接止めることができない時は、そのままにせずに、先生や家族など頼れる大人に相談しましょう。相談する勇気が、苦しんでいる友達を助けることになります。いじめのない社会にできるように一緒にがんばっていきましょう。

本のしょうかい

ハリネズミと金貨

さく…ウラジミール・オルロフ
え…バレンチン・オリシバング
やく…たなか きよし



ほっこりと心が温かくなる絵本を紹介します。
森の小道で、ハリネズミのおじいさんが、金貨を
みつけました。年をとって、冬ごもりのしたくもた
いへんになってきたので、この金貨で干しキノコ
や、あたらしくつ、あつたかいくつした、はちみ
つを買おうとさがしましたが、みつきりません。
けれども、森の仲間たちから、たくさんのお親切を
受けて、冬ごもりのしたくをすることができまし
た。ハリネズミのおじいさんは、「ことしの冬は、
みんなのおかげで、気持ちよくすごせそうだ。」と
うれしそうです。拾った金貨は、使わなかったの
で「だれかの役に立つかも」と小道に戻しました。
お金だけでは、解決できないことがあることや人
と人が寄り添って助けあうこと、仲間の大切さにつ
いていっしょに考えてみませんか。

いじめ防止講演会のご案内

★親子で学ぶ スマホ・ケータイ安全教室★ （保護者だけの参加も可）

小中学生の所持率が急増しているスマホや携帯。その利用に関して様々なトラブルも起きています。ネットの危険、安全な利用方法について一緒に学んでみませんか。

日時：平成26年12月20日（土） 10時30分～11時30分

場所：三木市立教育センター 4階大研修室

参加者：小学生から大人まで どなたでも（小学生は保護者同伴）

定員：100人（参加費無料 事前申込み不要）

演題：ネットいじめやトラブルから子どもを守るために

講師：NTTドコモ スマホ・ケータイ安全教室事務局

【お問合せ先】

三木市子どもいじめ防止センター（月～土曜 9時～17時）

Tel 82-8110 Fax 82-8900

E-mail ijime_boshicenter@city.miki.lg.jp

